


防災学習事例 ～何気ない普段の授業に防災を取り入れよう～

【小学部 4・5年】

日時	6月
教科・単元名	学活「みずから（自ら・水から）守ろう」
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・映像や写真を見たり、体験したりして大雨の時の怖さを知る。 ・水の中を靴や長くつを履いて歩く体験をする。
学習内容	<p>○映像を見ながら、雨がたくさん降ると、どのようなことが起こり、どのような状況になるのかをクイズ形式で考え、ワークシートに記入する。</p> <p>○簡易プールの中を靴や長靴を履いて歩き、歩きにくさを体験する。</p>
防災ワード	・みずから守ろう
児童生徒の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・映像を見ながら、雨の様子や増水した河川、あるいは避難できる水位などワークシートを使い学習した。増水した河川を見て「こわい」とつぶやいた児童もいた。 ・体験活動では、簡易プールの中を靴や長靴を履いたまま歩いた。初めて長くつを履いた児童もいた。児童は慎重に歩き、ワークシートには「長靴の中に水がはいった」「歩きにくい」「きけんだった」「(靴の中に水が入り)水がきもちわるい」などの感想が書かれており、水の中の歩きにくさを体感することができた。
写真	 <p>The top photograph shows a child in a blue shirt and dark pants standing in a blue inflatable pool, while another child in a red shirt and dark pants stands in the water. The bottom photograph shows a child in a striped shirt and dark pants standing in the pool, with another child in a yellow shirt and dark pants standing on the edge. In the background, other children are sitting on wooden steps.</p>